

手術・麻酔・検査・治療説明書

手術・麻酔・検査・治療名 : PET-CT (¹⁸F-FDG)
施行日または治療開始日 : 放射線診断科にて調整後、決定します

1. PET-CT (¹⁸F-FDG) 検査

がん細胞、炎症細胞が正常細胞に比べて、より多くのブドウ糖を細胞に取り込む性質を利用した検査です。放射性同位元素 (¹⁸F) を含む、ブドウ糖に似た放射性医薬品 (以下 FDG) を静脈注射します。注射後 60～90 分経つと FDG が全身にいきわたり、この時の FDG の分布状態 (つまりブドウ糖の代謝) を撮像し、画像化・定量化 (数値化) して検査します。PET 撮像と同時に CT 撮像も行い、PET (代謝機能画像) + CT (形態画像) の 2 種類の画像を組み合わせることで、より正確な診断が可能となります。

2. 安全性と危険性

軽度な副作用として気分不良、発熱、嘔吐、血圧低下等の報告が極稀に (全体の 0.2%) ありますが、重篤な副作用 (死亡、ショック等) の報告は現在ございません。被ばく線量として当院では PET-CT 検査撮像ガイドラインを遵守した投与量 (PET)、出力線量 (CT) により検査を実施しており、身体に影響を及ぼすことはありませんのでご安心ください。また、装置管理は、日常点検、定期的なメンテナンス実施により安全性および性能を担保しています。

3. ご理解いただきたい事項

①以下の方は、原則、検査を行えません。

■糖尿病の方で血糖値のコントロールができていない方

■認知機能の低下した方

■除細動付心臓ペースメーカーを使用されている方

■妊婦の方

■仰臥位で約 30 分の安静 (静止) ができない方

②腫瘍の種類、臓器によっては診断困難な場合があります、また 10 mm 未満の小さな病変は検出できません。

③授乳中の方は、検査後 24 時間は授乳を中止してください。

④妊婦、乳幼児への密接な接触 (抱っこ、おんぶ等) は、検査後 12 時間は避けてください。

⑤検査中、医療従事者は介助できません。ご自身で移動や歩行が困難な方、車椅子ご使用の方は、介助が必要となります。介助者の同伴をお願いします。

⑥閉経前の方は、子宮、卵巣への生理的集積を避けるため、月経後 10 日前後での検査をお勧めしますが、主治医と要相談とさせていただきます。

4. 検査日程の変更およびキャンセル

この検査に使用する薬剤は、使用期限が短く特殊な薬剤です。急なキャンセルや検査時間に遅れることがあります、使用することができません。

検査日程の変更や都合によりキャンセルを希望される場合、検査前日 (土日祝日を除く) の 17:00 までに放射線診断科に必ずご連絡ください。指定の時刻までに連絡が無く無断で検査を取りやめた場合の他、自己都合によるキャンセル時は、薬品製剤料金 48,816 円 (税込) を請求させていただきますのでご了承ください。

上記の内容に同意されるかどうかは、自由意志によります。キャンセルされた場合でも、今後の治療に不利益を受けることはありません。

放射線診断科 TEL: (0897) 37-7111 (代表) 内線 6140

※施行中、緊急事態の発生をみた場合または、医学上の立場から上記内容を変更する場合には、担当医師の判断で適切な措置をとることがあります。

※セカンド・オピニオンをご希望される場合は、担当医師または地域連携室へお申し出ください。

地域連携室 TEL: (0897) 37-7133 (直通)

住友別子病院

平成 年 月 日

患者氏名： 様

説明医師： ⑩

手術・麻酔・検査・治療同意書

手術・麻酔・検査・治療名 : PET-CT (^{18}F -FDG)

施行日または治療開始日 : 放射線診断科にて調整後、決定します

以下 患者記入欄

住友別子病院 殿

上記の手術・麻酔・検査・治療に関して、その必要性と安全性について、担当医師より十分具体的に説明を受け理解しました。

関係者と相談のうえ、この手術・麻酔・検査・治療を受けることに 同意します。
 同意しません。

平成 年 月 日

患者氏名： _____

※《必須》自署または代理人による代筆

代理人氏名： _____ 患者との続柄 ()

※代諾者や説明に同席された方の自署

※複数署名可 (下記に署名ください)

PET-CT (^{18}F -FDG) 検査の流れと注意事項

1. 検査の流れ

- ①問診・検査説明・・・待機室にて問診票記入および血糖値測定を行います。
- ②更衣・・・待機室にて検査着に更衣していただきます。
※貴金属、プラスチック類、湿布、ホッカイロ、エレキバン等は外してください。
- ③注射・・・PET-CT 処置室にて ^{18}F -FDG を注射します。
- ④待機・・・待機室にて 500mL の水を摂りながら約 60 分安静の状態でご待機していただきます。
※読書、スマートフォンや携帯電話の使用は禁止です。
- ⑤撮像・・・撮像直前に専用トイレにて排尿していただき、約 30 分撮像します。
※必ず座位にて排尿し、水を 2 回流してください。
- ⑥待機・・・待機室にて約 30 分待機していただきます。
- ⑦撮像・・・撮像直前に専用トイレにて排尿していただき、約 20 分撮像します。
※必ず座位にて排尿し、水を 2 回流してください。
- ⑧更衣・・・待機室にて更衣していただきます。
- ⑨検査終了

2. 注意事項

- ①摂取した食事や服用した薬の影響で画質が悪くなり、正確な診断ができなくなりますので、次の事項をお守りください。
※検査予約時間の 6 時間前から食事は摂らないでください。(検査前日は暴飲暴食にご注意ください。)
※水、お茶のみ摂取可能です。(飴、ガム、コーヒー、アルコール等も禁止ですのでご注意ください。)
※下剤以外の薬は、通常どおり服用してかまいません。
- ②喫煙により放射性医薬品(以下 FDG) が口腔や喉に異常集積することがあるため、検査当日は検査終了まで禁煙していただきます。
- ③検査前日から運動、カラオケは控えてください。
※FDG が筋肉に集積し、正確な診断ができなくなります。また、自転車、長時間の徒歩での来院も控えていただき、なるべく公共交通機関、自家用車をご利用ください。
- ④検査日の 1 週間前から、バリウム検査およびカメラ検査は控えてください。
- ⑤身体が冷えることにより、FDG が病変以外に集積することがあるためなるべく暖かい服装で来院してください。
- ⑥注射後、待機室にて撮像直前の排尿を促すため、水分補給しながら約 60 分安静にしていただきます。
※FDG は尿として排泄されるため、膀胱近傍の画質を良くし、不要な被ばくを低減するため、撮像直前に排尿していただきます。
- ⑦心臓ペースメーカーを使用されている場合は、ペースメーカー手帳をご持参ください。
- ⑧検査当日の点滴、採血等の注射および他の検査は行わないでください。

<糖尿病の方への注意事項>

絶食期間中、糖尿病の薬(血糖降下剤)の服用およびインシュリン注射は接種しないでください。

3. その他

- ①検査開始から終了まで約 3 時間かかります。
- ②患者さんのプライバシー保護のため、待機室でのモニター監視は行っていませんので、気分不良等がございましたら、遠慮なくナースコールにてお知らせください。
- ③交通、天候、装置保守等の諸事情により検査が遅れる場合や、日程変更をお願いすることがございますのでご了承ください。
- ④検査日程の変更や都合によりキャンセルを希望される場合、検査前日(土日祝日を除く)の 17:00 までに放射線診断科に必ずご連絡ください。指定の時刻までに連絡が無く無断で検査を取りやめた場合の他、自己都合によるキャンセル時は、薬品製剤料金 48,816 円(税込)を請求させていただきますのでご了承ください。

その他、ご不明な点がございましたら、放射線診断科までご連絡ください。

放射線診断科 TEL:(0897)37-7111 (代表) 内線 6140